



「安心して下さい～安全ですから！ 党」

テーマ 石狩に住み続けたい、住んでみたいと思うまちにするには安全、安心して暮らしやすい事が大切

■花川南中学校「交番の誘致について」

☆質問・答弁

◎交番の誘致に向けてこれまでの取り組んできたことや今後について伺います。
→新港地域の屋間の人口増加などを考え、交番や警察署について、以前から「設置してほしい」と道警本部などに伝えていきます。道内どこかの交番や警察署を廃止した上で、新たに造るといって進んでいるため難しいようですが、今後も設置に向けて努力していかなくてはと思います。(市長)

☆再質問・答弁

◎誘致にあたって私達に出来ることはありますか。
→市民の願いであることをアピールするために、署名活動や交通安全活動にぜひ力を貸してください。(市長)

■石狩南高校「学校前の街灯設置について」

☆質問・答弁

◎部活後の帰宅時には歩道が暗く、自転車での事故も報告されています。高校前の歩道や街灯の少ない場所に新たに街灯を設置する予定はありますか。
→歩道用の街灯は、限られた架線の設置となっているため、確かに夜になると危険な場所があるかもしれません。この質問は急を要するものと考え、設置に向けて、検討したいと思います。(市長)

☆再質問・答弁

◎費用削減のため、電球をLED化してはいかがでしょうか。
→現在、必要な場所から計画的にLED化を進めており、今後も進めていきます。(市長)

■樽川中学校「生活道路の整備と環境について」

☆質問・答弁

◎樽川5条地区の道路や歩道の傷みを舗装しなおす予定はありますか。さらに、花を植えたり、植樹をすることで景観が良くなり地域の活性化に繋がるとは思いますがいかがでしょうか。
→道路等のインフラの整備には、途方もないお金がかかります。危険度に即して行うこともあります。基本的には計画的に予算の範囲内で進めていきたいと思っています。市民と協働で花を植える、花いっぱい運動を、ぜひ皆さんが中心となり、樽川地区でも地域の皆さんで展開してほしいと思います。(市長)



「スポーツの極み、俺ら党」

テーマ 5W1H (When いつでも、Where どこでも、Who だれでも、What なんでもスポーツができるまちに。Why なぜ?、Health 健康のために)

■花川北中学校「総合体育館の建設について」

☆質問・答弁

◎総合体育館の必要性、建設費用、現在の検討状況について伺います。
→現在、全国・全道規模の大会等を開催できる体育館がないため、何とか建設できないか検討を進めてきています。建設費は、体育館の機能にもよりますが、資材高騰などもあって40～60億円は必要ではないかと見込んでいます。市では、庁内検討会議を立ち上げて、財源の確保や施設規模、他市の状況等を調査・検討していますが、具体化までにはまだ時間が必要になると考えています。(市長)

☆再質問・答弁

◎費用を少なくするために、2026年札幌冬季オリンピック招致計画を利用し、国からの支援で競技場を建設し、その後総合体育館として利用する考えはいかがでしょうか。
→そうしたこともチャンスの一つとして捉えて、建設のためのお金が確保できるようなアイデアを考えていきたいと思っています。(市長)

■花川中学校「ソフトボール競技合宿誘致について」

☆質問・答弁

◎合宿誘致によって、石狩市にどのような効果があると思いますか。そのために、今後どのような取り組みやPRを考えていますか。
→多くの選手が合宿に来ることで、マスコミが取り上げ、石狩の良さをPRしてくれると思います。そうなれば、観光や企業誘致にもつながり、石狩に住みたいと思う人が増える可能性もあります。具体的には、直接実業団チームの方と話をしたり、動画などを活用してソフトボール場のPRをしています。今後もスポーツや経済団体の皆さんと石狩市絡むみで取り組んでいきたいと思っています。(市長)



「石狩の現状に“ちょ、まてよ”隊」

テーマ 石狩をPRし、より活性化させる

■石狩中学校「石狩さけまつりの今後の発展について」

☆質問・答弁

◎今後、もっと活気のあるさけまつりにするために発展させるとしたら、どのような祭りにしたいとお考えでしょうか。

→たしかに、地域の魅力を発信する祭りから遠くなってきています。石狩市には、鮭や缶詰の歴史があるため、祭りのときに歴史的な意味合いを持つイベントというものを特徴的に出していく必要があると思います。そのため、イベントのあり方について、もう一度検討していただきたいと観光協会を含め、話し合いをさせていただいています。(市長)

■石狩翔陽高校「石狩市の子育て支援の現状と情報発信について」

☆質問・答弁

◎市運営の施設は札幌市民を受け入れられていると思うが、実際はどうか伺います。また、子育て支援関連の情報を切れ目なく伝わるよう、さらに充実すべきと考えますが、市長はどうお考えでしょうか。

→定員がいっぱいで市民優先になっている等、理由がない限り、札幌市民が施設を利用できないものは、基本的にないと思います。また情報が伝わらないのは、情報が少ないというよりは、余りすぎてクリアに見えていないものもあるかもしれません。情報をもっと精査し、分かりやすくする必要があると考えます。(市長)

☆再質問・答弁

◎TwitterやFacebook等SNSアプリと新聞を併用した情報発信をすべきと考えますが、取り組む予定はありますか。
→これからは情報化社会の様々なツールを活用した情報発信も視野に入れ、考えていきたいと思っています。(市長)

■浜益中学校「浜益フォーラムをきっかけとした、新たな商品開発の考え方について」

☆質問・答弁

◎まちの活性化のため、新たな商品開発について、現在の取り組み状況について伺います。また、浜益フォーラムのように、地域全体でまちづくりのアイデアを考えることは重要だと思いますが、どうお考えでしょうか。

→石狩にあるものを商品化する「オール石狩」について、検討を進め、担当者や生産者で様々な話し合いをしています。地域のアイデアが道の駅あるいは地域の産業雇用を活性化させるとは思いますので是非力を貸していただければと思います。(市長)



「石狩みんなをつなげ隊」

テーマ 学校統合と道の駅建設をもちに「地域交流(結束)」を深める

■聚富中学校「厚田地区の学校統合について」

☆質問・答弁

◎統合後の学校の場所が厚田中学校になったのは何故ですか。
また、新しい学校のイメージと、統合後の聚富小中学校舎の跡利用の考え方について伺います。
→統合校の位置は、地域コミュニティの拠点という性格や学習活動において地域の協力が欠かせない点などを考慮し、人口の集積する厚田別荘地区が望ましいと考え、さらに地域防災の観点から、高台にある厚田中学校の位置が相応しいと判断したところです。また、統合校は地域開放型図書館や保育所機能を併せ持つ複合施設として検討しているところです。厚田区の児童生徒のみならずからどんな学校にしたいかアイデアを募集する予定です。聚富小中の校舎跡利用は、地域のみなさんの意見を聞きながら、有効活用を検討します。(教育長)

■厚田中学校「道の駅による地域の活性化について」

☆質問・答弁

◎ゆるキャラを使った市のPRについてどうお考えですか。道の駅では、どのようなものを売り、どのように人を呼ぼうとしていますか。また、道の駅と学校との関わりについて、どうお考えなのかを伺います。

→ゆるキャラのPR力というのは素晴らしく、若者に訴える力があると承知しております。新しい道の駅では、自然や文化、アクティビティ等、従来の道の駅とは違った魅力をPRし、世界中からたくさんの人に来ていただきたいと考えております。地域の皆さんにも様々な形で利用していただきたいと思っています。(市長)

→文化や産業等のふるさと学習を深め、厚田区の地域活性化の拠点として素晴らしい学習の場、そして情報発信の場として活躍、活用し、皆さんでその魅力を全国に発信してほしいと思います。(教育長)

